

(表)

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要							
配管の設置	地上設置	有・無	配管の諸元	溶接	方 法		
	地下設置	有・無			機 器		
	道路下設置	有・無			材 料		
	線路下設置	有・無		伸縮吸収措置の方法			
	河川保全区域内設置	有・無		防食被覆	塗装 覆材	塗装材料	
	海上設置	有・無				覆装材料	
	海底設置	有・無			防食被覆の方法		
	道路横断設置	有・無		電気防食	対地電位平均値		
	線路下横断設置	有・無			電位測定端子間隔		k m
	河川等横断設置	有・無			防食の種類		
	専用隧道内設置	有・無		加熱又は加温設備		有・無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無		漏えい拡散防止措置の方法			
橋への取付け設置	有・無	運転状態の監視装置		要・不要(有無)			
配管の諸元	配管	延 長	k m	配管系の警報装置		要・不要(有無)	
		外 径	mm	安全制御装置		要・不要(有無)	
		厚 さ	mm	圧力安全装置		要・不要(有無)	
		材 料		圧力安全装置の材料			
		条 数	条	漏えい検知装置		要・不要(有無)	
	最大常用圧力	k Pa	漏えい 装置 検置	流 量 測 定	秒		
	弁の材料			圧力測定器設置間隔	k m		
	管継手	溶接管継手材料		漏えい検知口設置間隔		m	
		フランジ式継手材料		緊急遮断弁		要・不要(有無)	
		絶縁用継手材料		緊急遮断弁設置間隔		k m	

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保安設備	危険物除去装置		要・不要(有無)	ポンプ ポンプ室の構造 等	種類・型式		
	感震装置等		要・不要(有無)		全揚程	m	
	感震装置等	感震装置設置間隔			km	吐出量	kl/時
		強震計	設置間隔		km	基数	基
			性能				
	通報設備		要・不要(有無)		壁		
	警報装置の種類				床		
	化学消防自動車		要・不要(有無)		柱		
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数		台	はり	
			設置場所			屋根	
		巡回監視車	台数		台	窓	
			設置場所			出入口	
		資機材倉庫設置場所				階数	
	資機材置場設置間隔		km		建築面積	m <sup>2</sup>	
	予備動力源の容量				延べ面積	m <sup>2</sup>	
	保安用接地		有・無		ピグ取扱い装置	有・無	
標識等	位置標識設置間隔		m	消火設備			
	注意標示設置間隔		m				
	注意標識設置場所						
その他必要な事項							